

スポーツ 理学療法学



contents

● 序

赤坂清和

第1章 スポーツ理学療法とは

坂本雅昭

1	スポーツへの理学療法士のかかわり	12
2	これまでのスポーツ理学療法の歴史	12
3	スポーツ理学療法の目的と応用	13
4	オリンピックにおけるスポーツ理学療法士の育成とレガシー	14
5	スポーツ理学療法に関連する資格制度	15
1)	国内の資格制度 2) 国際的資格制度	
6	関連職種との協働	15
7	スポーツ理学療法の課題とこれからの取り組み	16
1)	スポーツ現場での活動と法制度 2) 卒前・卒後教育の整備 3) そのほかの課題	
8	スポーツ理学療法がめざすもの	17
COLUMN	スポーツ理学療法に関連する学会と資格	17

第2章 スポーツ理学療法の基本的考え方

赤坂清和

1	スポーツ理学療法の特徴	18
2	用語の整理	18
1)	スポーツ外傷 2) スポーツ障害 3) スポーツ損傷	
3	スポーツ理学療法士のコンピテンシー	19
1)	傷害予防 2) 急性期介入 3) リハビリテーション 4) パフォーマンス強化 5) 安全で活動的なライフスタイルの推進 6) 生涯学習 7) プロ意識とマネジメント 8) 研究への参加 9) スポーツ理学療法の発信 10) スポーツ理学療法の普及 11) フェアプレーとアンチ・ドーピングの推進	
4	スポーツ理学療法士のコンピテンシーを高めるための取り組み	25
1)	都道府県の理学療法士会における取り組み 2) 日本スポーツ理学療法学会における取り組み	
5	スポーツ理学療法の展望	26

第3章 肩関節のスポーツ外傷・障害

1 肩関節脱臼	中田周兵, 鈴川仁人
1 疾患の概要	27
2 一般的な理学療法の流れ	28
1) 問診における注意点 2) 理学療法評価のポイント 3) 球学療法プログラム	
3 症例紹介	41
[症例] 肩関節前方脱臼 1) 機能評価と理学療法 2) 症例のまとめ	
2 投球障害肩	中田周兵, 鈴川仁人
1 疾患の概要	45
2 一般的な理学療法の流れ	46
1) 問診における注意点 2) 球学療法評価のポイント 3) 球学療法プログラム	
3 症例紹介	59
[症例] 肩峰下インピンジメント 1) 機能評価 2) 症例のまとめ	

第4章 肘関節のスポーツ外傷・障害

1 野球肘	渡邊裕之
1 疾患の概要	63
1) 成長期のスポーツ外傷・障害 2) 学童期野球で生じるスポーツ外傷・障害 3) 野球肘の病態 4) 野球肘と投球動作	
2 一般的な理学療法の流れ	70
1) 評価方法 2) 一般的な理学療法 3) 野球肘検診	
3 症例紹介	80
[症例] 内側型野球肘（右肘関節内側上顆骨端部障害） 1) 評価項目 2) 球学療法プログラム	
2 テニス肘	渡邊裕之
1 疾患の概要	83
1) テニスにおけるスポーツ外傷・障害特性 2) テニス肘とは 3) テニスに関連する肘の外傷・障害の病態 4) 前腕筋群の解剖	
2 一般的な理学療法の流れ	85
1) 評価方法 2) 一般的な理学療法	
3 症例紹介	96
[症例] 右テニス肘（右上腕骨外側上顆炎） 1) 評価項目 2) 球学療法プログラム	
COLUMN ラケットのグリップ方法の違いによるテニス肘発症のリスク	99

第5章 股関節・大腿部のスポーツ外傷・障害

1 鼠径部痛症候群	廣幡健二
1 疾患の概要	101
1) 鼠径部痛症候群とその分類 2) 競技休止期間	
2 一般的な理学療法の流れ	103
1) 股関節機能改善期 2) スポーツ動作開始期 3) 部分的競技復帰期 4) 完全復帰期	
3 症例紹介	114
[症例] 鼠径部痛症候群（内転筋関連） 1) 初回理学療法評価 2) 理学療法評価結果の解釈 3) 理学療法プログラム	
COLUMN 鼠径部痛症状と画像所見	102
2 ハムストリング損傷	廣幡健二
1 疾患の概要	117
2 一般的な理学療法の流れ	118
1) 損傷直後から修復期 2) 損傷部位の修復期 3) 機能的エクササイズ期 4) 競技復帰時期	
3 症例紹介	129
[症例] 右大腿二頭筋損傷（Ⅱ型） 1) 初回理学療法評価 2) 理学療法評価結果の解釈 3) 理学療法プログラム	

第6章 膝関節のスポーツ外傷・障害

1 前十字靱帯損傷	相澤純也
1 疾患の概要	133
2 一般的な理学療法の流れ	134
1) 再建術前 2) 再建術後	
3 症例紹介	140
[症例] 左 ACL（前十字靱帯）損傷 1) 退院時 2) 術後1ヶ月 3) 術後3ヶ月 4) 術後6ヶ月 5) 術後8ヶ月 6) 術後9ヶ月	
2 半月板損傷	相澤純也
1 疾患の概要	144
2 一般的な理学療法の流れ	145
1) 術前 2) 術後	
3 症例紹介	151
[症例] 右内側半月板縦断裂 1) 退院時 2) 術後1ヶ月 3) 術後2.5ヶ月 4) 術後5ヶ月 5) 術後6ヶ月 6) 術後6.5ヶ月	
3 膝蓋腱症（ジャンパー膝）	相澤純也
1 疾患の概要	155

2 一般的な理学療法の流れ	155
1) 検査・測定、評価 2) 理学療法	
3 症例紹介	160
[症例] 膝蓋腱症 1) 初診日 2) 2週後 3) 1カ月 4) 1.5カ月	

第7章 下腿・足部のスポーツ外傷・障害

1 シンスプリント	佐藤正裕
1 疾患の概要	164
2 一般的な理学療法の流れ	166
1) 理学療法評価 2) 理学療法プログラム	
3 症例紹介	178
[症例] 右シンスプリント 1) 理学療法評価：初回時 2) 治療および経過	
COLUMN 脊骨疲労骨折の治療方針	165
対外衝撃波治療の適用	172
サーフェイスによる衝撃負荷の違い	176
シューズの耐用期間	179
2 足関節外側靭帯損傷	佐藤正裕
1 疾患の概要	184
2 一般的な理学療法の流れ	186
1) 急性期 2) 亜急性期 3) 回復期 4) 競技復帰期	
3 症例紹介	205
[症例] 右前距腓靭帯損傷 1) 理学療法評価：受傷より15日目 2) 治療および経過	
COLUMN 足関節捻挫で内がえし捻挫のほうが多い機能解剖学的要因	185
内がえし捻挫による組織損傷	185
慢性足関節不安定症（CAI）	185
外傷後の急性期の治療概念の変遷	189
足関節捻挫受傷直後の関節不安定性の評価	191
各種パフォーマンステストの臨床的意義とカットオフ値	211

第8章 体幹のスポーツ外傷・障害

1 頸部障害	小山貴之
1 疾患の概要	212
2 一般的な理学療法の流れ	213
1) 頸部障害に対するスポーツ理学療法の要点 2) 理学療法評価 3) 理学療法介入	
3 症例紹介	224
[症例] 頸椎捻挫 1) 理学療法評価 2) 仮説的障害構造 3) 理学療法介入	

2 腰部障害	小山貴之		
1 疾患の概要	228		
2 一般的な理学療法の流れ	229		
1) 腰部障害に対するスポーツ理学療法の要点	2) 理学療法評価	3) 理学療法介入	
3 症例紹介	247		
[症例] 腰椎分離症	1) 理学療法評価	2) 仮説的障害構造	3) 理学療法介入
COLUMN 腰部の安定性	240		
● 索引	252		

■正誤表・更新情報

<https://www.yodosha.co.jp/textbook/book/7243/index.html>

**■お問い合わせ**

<https://www.yodosha.co.jp/textbook/inquiry/index.html>



本書発行後に変更、更新、追加された情報や、訂正箇所のある場合は、上記のページ中ほどの「正誤表・更新情報」からご確認いただけます。

本書に関するご意見・ご感想や、弊社の教科書に関するお問い合わせは上記のリンク先からお願いします。